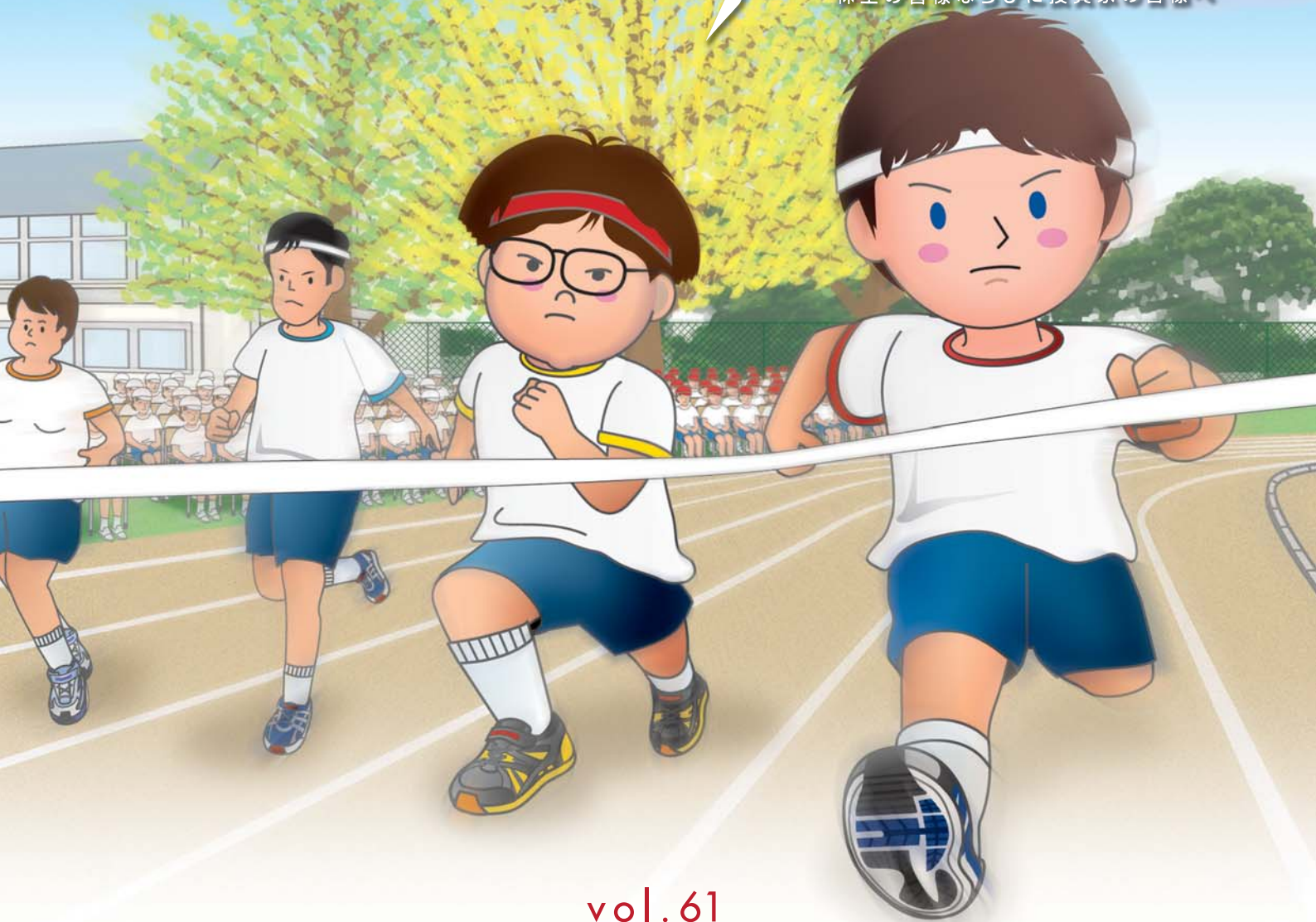


kanamoto ■ カナモトエグザミナー examiner

株主の皆様ならびに投資家の皆様へ



vol. 61

第48期(2012年10月期)第3四半期号

東日本大震災の対応⑥——瓦礫処理・除染の現状と見通し

瓦礫処理、除染、そして復興工事に向けて、「対応力」の強化・拡大に取り組んでいます。

これまで小誌でもお伝えしてきたとおり、東日本大震災の被災地では未だ瓦礫処理が続いています。岩手・宮城・福島県の被災3県の沿岸37市町村における本年7月末現在の状況は下表のとおりで、環境省は2014年3月までに処理を終えることを目標としています。一日でも早く瓦礫処理を終了し、復興工事に着手できるよう、当社の使命を全うするべく体制を整えています。



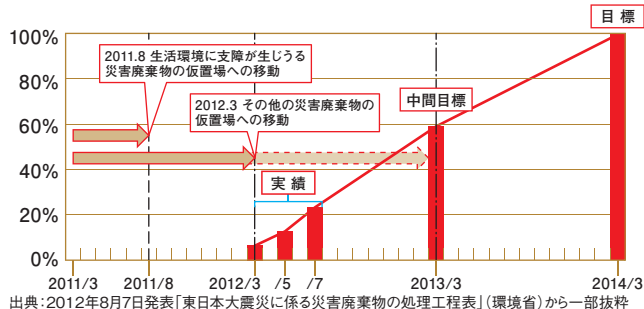
■ 災害廃棄物処理の現状（岩手県、宮城県、福島県の沿岸37市町村）

[2012年7月末現在]

	災害廃棄物(瓦礫)	津波堆積物
推計量	1,811万t	954万t
撤去済み量	1,492万t	498万t
撤去率	82%	52%
処理・処分量	407万t	42万t
処理・処分割合	22%	4%

出典：2012年8月7日発表「東日本大震災に係る災害廃棄物の処理工程表」（環境省）を基に作成

■ 災害廃棄物の処理・処分目標と実績（岩手県と宮城県との2県合計）



急務の課題「除染」、増加する「復興工事」に対応

福島第1原発事故にともなう放射能物質の除染も急務の課題です。本年1月に環境省が発表した除染ロードマップ（工程表）では、実際の放射線量に即して福島県内の避難指示区域を新たに指定し、このうち放



福島県飯館村で除染作業を行う当社の油圧ショベルとトラック



福島県いわき市で小名浜港の復旧工事に使用される当社建機

射線量が年50ミリシーベルト以下の地域は2014年3月までに除染を終わらせることを目標としています。当社は原発事故に対応するため応援部隊を形成し、除染に必要な機器をお貸し出しするなど鋭意努めております。また現在、下水道や道路、港湾など社会インフラの復興工事の一部が始まっています。瓦礫処理、除染、そして基礎・地盤改良という得意分野でも、当社グループは全社を挙げて今後も積極的に対応力の強化・拡大に取り組んでまいります。

■ 新たな避難指示区域ごとの除染工程表

	2012 年度				2013 年度			
(月)	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3
避難指示解除準備区域 (20mSv/年以下)								
10～20mSv/年の区域 (学校は5～20mSv/年)								
5～10mSv/年の区域								
1～5mSv/年の区域								
居住制限区域 (20～50mSv/年)								
帰還困難区域 (50mSv/年超)								
除染の効果を確かめるモデル事業								
				{結果の検証}				

(mSv: ミリシーベルト)

※具体的な除染の実施に際しては、市町村ごとに除染の手順を設定

※除染の実施に当たっては、モデル事業（内閣府、環境省）等で得られる技術的知見を適宜取り入れる

出典：2012年1月26日発表「除染ロードマップ」（環境省）を基に作成

3Q

2012.5

- 📍 サンクスフェア in 江別を開催
- 📍 サンクスフェア in 北見を開催
- IR 平成24年10月期業績予想の修正について発表



2012.6

- IR 第48期(2012年10月期)第2四半期決算発表
- 📍 サンクスフェア in 秋田を開催
- IR 【東京】第48期第2四半期決算説明会を実施
- IR ラジオNIKKEIの投資家向け番組「夕焼けマーケット 投資って楽しいねっ!」に出演
- 📍 サンクスフェア in 帯広、とちぎ、新潟を開催
- 📍 ユナイト株式会社の株式取得(子会社化)について発表



2012.7

- IR 【札幌】ラジオNIKKEI 札幌IRセミナーに参加
- 📍 長嶋茂雄INVITATIONAL セガサミーカップゴルフトーナメントに協賛
- IR 【札幌】大和IRコンファレンスに参加
- 📍 サンクスフェア in 登別を開催
- 📍 サンクスフェア in 青森を開催
- 📍 サンクスフェア in 岩見沢を開催
- 📍 道新・UHB花火大会に協賛
- 📍 環境広場さっぽろ2012に出展



4Q

2012.8

- IR 【大阪】ラジオNIKKEI・プロネクサス共催
個人投資家向けIRセミナー in 大阪に参加



2012.9

- IR 日経IRフェア2012 STOCKWORLDに出展
- IR 第48期(2012年10月期)第3四半期決算発表
- 📍 サンクスフェア in 旭川を開催
- IR ラジオNIKKEIの投資家向け番組「夕焼けマーケット 投資って楽しいねっ!」に出演



とってもいいモノ・読者プレゼント

今号のプレゼントは「ソーラーLEDライト2」。2010年に登場以来、好評を博しているソーラーLEDライトを改良した新型バージョンです。「太陽電池+3連の白色LED」は旧型と同じですが、ON/OFFスイッチの仕様を変更しました。旧型が「押している 間だけ点灯」するのに対し、新型は側面のスイッチを「スライドさせれば点灯」し続けます。より使いやすくなりましたが、「つけっぱなしに注意!」です。

お願いがひとつ。光に当てて充電してくださいね。

巻末のアンケートハガキをご返送いただいた方の中から、抽選で30名様に贈ります。どうぞこの機会をお見逃しなく、ふるってご応募ください。

ご応募の締め切りは2012年11月9日(当日消印有効)です。

なお、当選の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。



- 太陽電池採用のエコ仕様
- かなりの照度を発揮する3連白色LED
- カナモト坊やをシルク印刷したボディは鮮やかなカナモトブルー
- サイズ：60×35×10mm

今期も積極的にIR活動を展開しています

ステークホルダーとの密なコミュニケーションを目指すカナモトは、今期もIR活動に注力しております。

7月には、1日の「ラジオNIKKEI 札幌IRセミナー」、6日の「大和IRコンファレンス」とともに札幌で開催された2つのIRイベントに参加しました。第4四半期に入ってから8月25日開催の「ラジオNIKKEI・プロネクサス共催 個人投資家向けIRセミナー in 大阪」に参加。そして、同月31日～9月1日には夏恒例のIRイベント「日経IRフェア2012 STOCKWORLD」に出展しました。開催2日間の来場者数は延べ14,000人以上で、当社ブースにも多くの個人投資家の方々にお越しいただきました。また、1日に



大和IRコンファレンス(左)とラジオNIKKEI・プロネクサス共催 個人投資家向けIRセミナー in 大阪の様子



東京ビッグサイトで開催された日経IRフェア2012の様子。左はミニ会社説明会中の当社ブース、右は特設会場で実施した会社説明会

実施した会社説明会は100名収容の特設会場が満員御礼で、立ち見のお客様が出るほどの盛況ぶり。心より感謝申し上げるとともに、今後もより充実したIR活動を実施しようと決意を新たにしました次第です。

さらに、より広く情報発信をするためラジオNIKKEIの投資家向け番組「夕焼けマーケット 投資って楽しいねっ!」にほぼ隔月ペースで出演させていただいております。同番組のホームページには過去の放送をポッドキャストでお聴きいただける「カナモトIR特集ページ(<http://market.radionikkei.jp/9678ir/>)」を設けていただいておりますので、ぜひアクセスしてみてください。kca

「夕張シューパーロダム」の現場見学会をお手伝いしました

現在、北海道夕張市南部で夕張シューパーロダムの堤体および水力発電所の建設が進んでおり、9月7日に両現場の見学会が開催されました(札幌建設業協会主催)。実際の建設現場を見て、建設業を将来の職業に選択してもらいたいとの期待もあり、招かれたのは札幌工業高校・土木科2年の62名の生徒たち。当社は建機をお貸し出しするなど当建設プロジェクトのお手伝いをしており、この見学会のサポートもさせていただきます。

現場内を案内しながら、堤体工事を請け負うJV(Joint Venture:共同企業体)のご担当者が工事の支障となる河川を迂回させる「転流工」の仕組みを解説。また事業の概要や目的とともに、使用される施工技術についても理解してもらうため、当社担当者が建設機械について説明したほか、凝集剤(PAC・高分子)を使用した濁水処理のデモンストレーションなどを実施しました。

見学後、生徒から「将来は建設業に入り、ものづくりをして

みたい」との感想が聞かれるなど、社会インフラを担う建設業の重要性を発信する好機となりました。kca



ダム堤体の泥汚れを落とす際に出る汚濁水の処理について、高分子凝集剤を使用したデモンストレーションを実施



当社担当者の説明に聞き入る北海道札幌工業高校の生徒たち

夕張シューパーロダムの概要

型式:重力式コンクリートダム
高さ:110.6m
長さ:390m
総貯水量:427,000,000m³
有効貯水容量:367,000,000m³

シューパー発電所の概要

最大出力:26,600kW
年間可能発生電力量:87,325MWh
最大使用水量:40.9m³/s
最大有効落差:84.5m
工期:2010.8～2015.3

今年も好評でした。カナモトサックスフェア2012

毎年の恒例行事「カナモトサックスフェア」は、今年も北海道と東北、関東・甲信地区の11カ所で開催、無事に閉幕することができました。

当期も最後を飾ったのは9月8日・9日開催の旭川。初日は爽やかな秋晴れに恵まれたものの二日目は生憎の雨。それでも多くの地元のお客様にご来場いただきました。例年同様、建機メーカー各社のブース、ミニ建機や仮設ユニットハウスの即売会を開催。また、お祭りに欠かせない綿あめや焼きそばなどの飲食コーナーや、フワフワ遊具や高



大勢の地元の方々にご来場いただいたサックスフェア in 旭川

所作業車の試乗体験など“ちびっ子”も楽しめるアミューズメントのほか、カナモト・リバイバル・バンドによるライブ演奏など盛りだくさんの内容でおもてなしさせていただきました。



お子様に大人気、長蛇の列となった高所作業車の試乗体験



恒例となっているカナモト・リバイバル・バンドの演奏

また、今回は当社のグループ企業も同様のイベントを実施。関西ではカンキが、九州では第一機械産業がそれぞれ開催し、好評のうちに終了いたしました。

来年の開催につきましては、日程・内容が決まり次第、当社HP (www.kanamoto.co.jp) でご案内してまいります。皆様にお楽しみいただけるようさまざまな企画をご用意しますので、ぜひ来年もご来場いただきますようお願いいたします。kcc

取扱商品のご紹介

高所作業車 スカイマスターSJ30ARS

今回ご紹介するのは、4t車クラス最高の地上高と作業半径を実現した高所作業車「スカイマスターSJ30ARS」です。

作業床最大地上高30.6m、最大作業半径16.2mという、4t車クラス最高の実力を備えた「スカイマスターSJ30ARS」。しかもこの高所作業車は、限定中型自動車免許(旧普通免許)で運転が可能です。kcc

主な特長

①専有面積を狭くするために起伏角度を拡大

車両設置面積を最小にするために、ブーム起伏角度を85度に設定。これにより作業時の占有面積が27m機と比較すると約29%減少します。また、3.5mの先端アームにより、車両の近くから遠くまで広い作業領域を確保しました。

②車両移動時の制限を減らすための車両寸法

違和感なく走行、現場進入できるよう、当社既存商品27m機と同等の車幅にしました。また、アンダーパスなどの車高制限で機動性が損なわれないよう、車両全高を3.3m以下に抑えています。

③バスケット乗込み、資材積込みをラクに

車両設置における修正の手間を減らし、操作者が直感的にセッティングできるよう、また乗降と資材積込みをラクにするためキャブバック式を採用。さらに現場へ向かう車両台数も最小にできるよう、積載枠も大きくしました。

④作業時間短縮のために便利操作を充実

乗込みや格納時間を短縮できるよう、自動展開装置やバスケット格納も含む自動格納装置のほか、片手で縦横に自在なアプローチが行えるよう、水平垂直面移動装置も標準装備しました。



第48期第3四半期決算の概況 〔平成23(2011)年11月1日から平成24(2012)年7月31日まで〕

●連結経営成績(累計)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	四半期(当期)純利益 (百万円)	EPS (円)
48期第3四半期	58,717 (13.4)	4,244 (113.8)	3,850 (152.4)	2,725 (－)	83.02
47期第3四半期	51,779 (△2.7)	1,985 (△31.2)	1,525 (△37.9)	69 (△93.7)	2.11
(参考)47期通期	71,086 (1.3)	2,905 (9.7)	2,239 (7.5)	1,165 (11.9)	35.51

●連結業績予想

48期通期	76,280 (7.3)	4,710 (62.1)	4,200 (87.5)	2,110 (81.0)	64.26
-------	--------------	--------------	--------------	--------------	-------

(注)売上高、営業利益、経常利益、四半期(当期)純利益における括弧内の数字は、対前年同四半期増減率(%)を示しております。

■事業種類別売上高および売上比率



92.0% **建設関連事業** **54,015百万円** (前年同期比 14.6%増)

8.0% **その他の事業** **4,702百万円** (前年同期比 1.3%増)

[経営環境]

当社グループの当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復旧・復興需要等を背景に穏やかな回復基調も一部で見られたものの、失業率の上昇やデフレの進行、エネルギー問題等により、不透明感の漂う環境が続きました。また、海外経済は欧州債務危機の再燃と中国をはじめ新興国の成長鈍化に加え、米国の干ばつによる穀物相場の高騰など、克服すべき課題が山積しています。

当社グループが主に事業展開しております建設業界におきましては、東日本大震災の復旧・復興や全国防災対策などの補正予算執行に伴い、官民ともに設備投資額が前年を上回りました。その一方で、被災地域の建設労働者不足や労務費高騰、非被災地域の公共事業予算削減など、今後の事業進捗に懸念が生じる事業環境でありました。

[第3四半期の累計連結業績]

当社グループの業績は、東日本大震災の被災三県では瓦礫撤去工事に加えて下水道や道路、港湾などの復興工事の一部で動き始めたこと、また、各地で発生した豪雨災害復旧工事や減災・防災対策工事、首都高を中心とした耐震対策工事などにより、全国的に底堅い建設機械需要があったことから、当初の予想に反して総じて堅調な推移をみました。

当社グループにおきましては、東日本大震災の復旧・復興支援のために、全社を挙げて被災地域への応援部隊を結成、対応力を拡大させました。また、レンタル資産の適正配置による

効率的運用を進め、さらに情報化施工や省エネ新商材を増強するなど、あらゆる側面から収益確保に取り組みました。

これらの結果、2012(平成24)年10月期第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は587億17百万円(前年同期比13.4%増)となりました。利益面につきましては、営業利益は42億44百万円(同113.8%増)、経常利益は38億50百万円(同152.4%増)でした。また、四半期純利益は27億25百万円(前年同四半期は69百万円の純利益)と大きく改善しました。

[セグメントの業績]

建設関連事業

建機レンタルの地域別売上高は、北海道地区は復興予算に伴う官需減少の影響が出始めるなど厳しい状況にありましたが、グループ営業を強力に展開したことや新幹線延伸関連工事などもあり、売上高は前年同期比1.5%増となりました。東北地区は被災三県の震災復興関連工事に加え、新潟や青森などもレンタル需要は相対的に強く、前年同期比40.5%増と大幅に伸長いたしました。関東地区では大型プロジェクトに加え、地盤改良や基礎工事が堅調だったほか防災・減災工事などの公共事業や首都圏での民間建設投資が持ち直したことも下支えとなり前年同期比8.6%増、近畿中部地区は大都市圏での防災・減災工事と節電エリアでの発電機の需要増加もあり前年同期比9.6%増、九州沖縄地区は前年同期比0.1%増とほぼ前期並みでありました。

一方、海外の建機レンタルは業績に占める割合は些少でありますものの、東南アジアの需要を取り込むなどして前年同期比78.0%増と漸増いたしました。海外子会社の個別の状況につきましては、上海金和源建设工程有限公司は中国経済の減速が徐々に顕在化し各地で建設需要が停滞したため、前年同期比11.6%減、SJ Rental, Inc.もグアムにおける需要動向

に変化なく横ばいと振るいませんでしたが、非連結子会社の金本(香港)有限公司は旺盛な域内大型プロジェクトにより前年同期比467.2%増の好調を維持しております。

海外向け中古建機販売は、東日本大震災の復興需要への対応として引き続き売却を順延していることから、前年同期比29.6%減となりました。

以上の結果、建設関連事業の当第3四半期連結累計期間の売上高は540億15百万円(前年同期比14.6%増)、営業利益は40億14百万円(同139.0%増)となりました。

その他

北海道で展開する鉄鋼製品販売事業については、札幌での鋼材需要が建設端境期もあって低迷し前年同期比5.4%減となりました。一方、情報通信関連事業はパソコンレンタルが回復したこと、人材派遣事業も順調に推移しており前年同期比19.6%増となりました。

以上の結果、その他の事業の当第3四半期連結累計期間の売上高は47億2百万円(前年同期比1.3%増)、営業利益は1億2百万円(同10.9%減)となりました。

[特記すべき事業展開と拠点新設・閉鎖の状況]

当第3四半期連結会計期間における拠点の新設・閉鎖はありませんでした。

なお、平成24年6月28日付で発表したとおり、当第3四半期連結会計期間よりユナイテッド(株)を連結の範囲に含めております。

■ 連結財務諸表

連結損益計算書

(単位:百万円)	第47期第3四半期 (2010.11.1～2011.7.31)	第48期第3四半期 (2011.11.1～2012.7.31)
① 売上高	51,779	58,717
売上原価	36,697	41,036
売上総利益	15,081	17,680
販売費及び一般管理費	13,069	13,436
② 営業利益	1,985	4,244
営業外収益	263	389
営業外費用	723	783
③ 経常利益	1,525	3,850
特別利益	56	828
特別損失	966	242
税金等調整前四半期純利益	615	4,436
法人税、住民税及び事業税	536	1,876
法人税等調整額	22	△140
少数株主損益調整前四半期純利益	56	2,701
少数株主損失(△)	△12	△24
④ 四半期純利益	69	2,725

連結包括利益計算書(累計)

(単位:百万円)	第47期第3四半期 (2010.11.1～2011.7.31)	第48期第3四半期 (2011.11.1～2012.7.31)
少数株主損益調整前四半期純利益	56	2,701
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	223	52
為替換算調整勘定	△0	9
その他の包括利益合計	223	61
四半期包括利益	279	2,763
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	292	2,781
少数株主に係る四半期包括利益	△12	△18

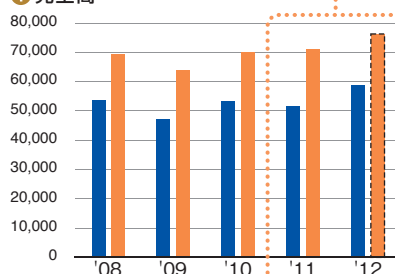
Point

東日本大震災復旧需要のため利益増加

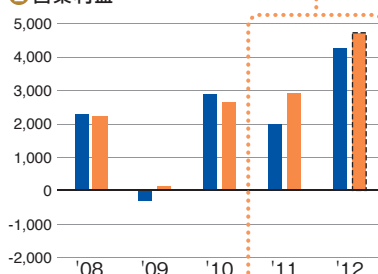
当社グループにおきましては、全社を挙げて被災地域への応援部隊を結成、対応力を拡大するなどあらゆる側面から収益確保に取り組んだ結果、売上高は前年同期比13.4%増、営業利益は113.8%増、経常利益は152.4%増と大きく改善しました。

■ 第3四半期 ■ 通期 ■ 予想値 単位:百万円

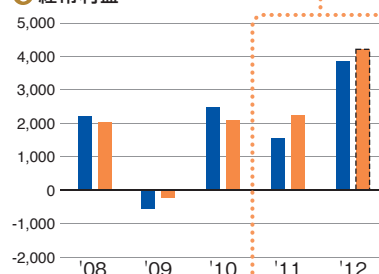
① 売上高



② 営業利益



③ 経常利益



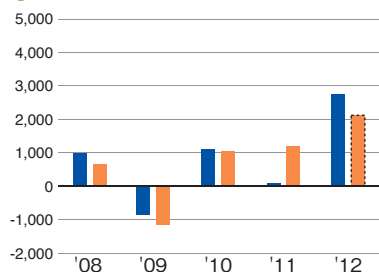
連結貸借対照表

(単位:百万円)	第47期第3四半期末 (2011.7.31)	第48期第3四半期末 (2012.7.31)
(資産の部)		
流動資産	38,573	45,166
固定資産	73,748	86,500
有形固定資産	67,435	80,770
無形固定資産	462	256
投資その他の資産	5,851	5,473
⑤ 資産合計	112,321	131,667
(負債の部)		
流動負債	41,501	43,053
固定負債	34,104	48,217
負債合計	75,605	91,271
(純資産の部)		
株主資本	35,832	38,981
資本金	9,696	9,696
資本剰余金	10,960	10,960
利益剰余金	15,200	18,350
自己株式	△25	△26
その他の包括利益累計額	330	211
その他有価証券評価差額金	371	251
為替換算調整勘定	△41	△40
少数株主持分	553	1,202
⑥ 純資産合計	36,716	40,395
負債純資産合計	112,321	131,667

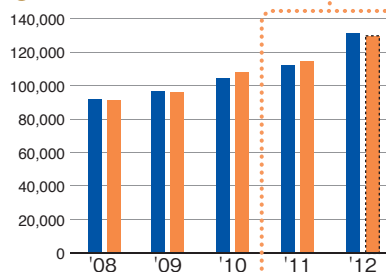
Point

当第3四半期連結会計期間にユナイト(株)の株式を取得し新たに連結の範囲に含めたことから増加したことによるものです。

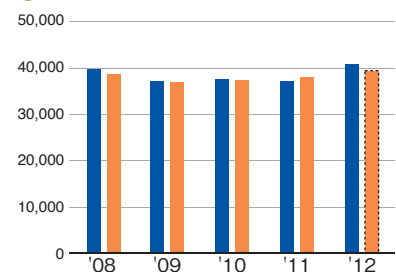
④ 四半期(当期)純利益



⑤ 総資産



⑥ 純資産



株主様からのご質問に答える

Q & A コーナー

いつもアンケートハガキをご返送いただきありがとうございます。皆様から頂戴したご質問にお答えするのがこのQ&Aコーナーです。

ご意見、ご要望がございましたら、巻末のハガキにご記入のうえ、ご返送ください。

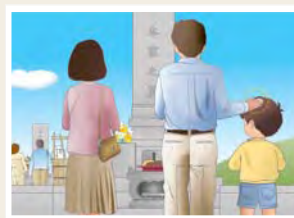
Q 表紙の絵などが大変かわいくて、いつも楽しく「カナモト坊や」を拝見しています。
カナモト坊やの生い立ちやその他のオリジナルキャラクターたちについて教えてください。

A 「可愛い!」「フィギュアが絶対ほしい!」「カナモト坊やグッズのネット販売を!」と、皆様から絶賛いただき光栄至極でございます。鷹が鷹を生むとはまさにこのこと。申し遅れました。カナモト坊やの生みの親、不肖編集子Tでございます。



カナモト坊やがデビューしたのは1997年。当時の設定は、積木と建機のおもちゃで遊ぶ2歳の坊やでした。ですから、普通に年齢を重ねていけば今年で17歳なんです、そこはそれ。現在はかつおくんよろしく、可愛いけど生意気な処もちらほらする小学4年生という設定で描いています。早生まれのため、まだ9

歳ですが、友達の手前、「僕も10歳!」と答えちゃいます。カナモトに勤める父、パートの母、そして坊やの3人家族。とある政令指定都市の新興住宅街に住んでいます。



坊やとともに登場回数の多い女の子は愛ちゃんです。お嬢様学校として有名な聖アシスト学園中等部に入学と同時に、坊やのうちの斜向かい、プレシャスタウンにある大きなお家にリハウスしてきました。一人っ子のカナモト坊やにとって憧れのお姉ちゃんです。



愛ちゃん

カナモト坊や

さて、このほかにもメガネの成田博士くん、サッカーの巧い松井隼人くん、従兄弟の寛樹ちゃん、田中怜奈さん、太田桜さん、海人さん、小川、伊藤などなど、登場人物がいるのですが紙面が足りません。そう、こちらの男性についてもお話しねば。詳しくは、そのうち、HPでご紹介しましょう。乞うご期待!(あくまでも、そのうちです。「近いうち」ではありませんので、お間違いなきよう…) 



株価チャート (週足)



株主メモ (2012年7月31日現在)

資 本 金	96億9,671万円 (払込済資本金)
発 行 株 数	32,872千株 (発行済株式の総数)
事 業 年 度	11月1日から翌年10月31日まで
株 主 総 会	毎年 1月中
同総会議決権行使株主確定日	毎年 10月31日
期末配当金受領株主確定日	毎年 10月31日
中間配当金受領株主確定日	毎年 4月30日
公 告 の 掲 載	当社ホームページ、日本経済新聞*

*当社公告の掲載につきましては、当社ホームページに掲載いたします。
ホームページのURLは下記のとおりです。
<http://www.kanamoto.co.jp> または <http://www.kanamoto.ne.jp>
なお、やむを得ない事由により、ホームページに公告を掲載することができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

株 主 名 簿 管 理 人 及 び 特 別 口 座 の 口 座 管 理 機 関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 事 務 取 扱 場 所	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都千代田区丸の内1丁目4番5号
同 郵 便 物 送 付 先 及 び 電 話 照 会 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂7丁目10番11号 電話 0120-232-711 (フリーダイヤル)

株価および売買高 (東証分のみ。単位：円、出来高は千株)

	始 値	高 値	安 値	終 値	出来高
2011年 9月	515	564	490	543	2,534
10月	540	563	520	531	2,846
11月	526	534	456	494	1,446
12月	510	603	497	601	3,078
2012年 1月	610	745	605	717	4,490
2月	718	942	712	905	5,741
3月	900	997	844	984	8,193
4月	990	1,008	880	885	5,070
5月	872	876	714	781	5,255
6月	781	899	733	896	4,370
7月	900	942	824	892	3,906
8月	891	919	841	843	2,562

株式に関する各種お手続きについて

- (1) 株主様の住所変更、配当金の振込みのご指定、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- (2) 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- (3) 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

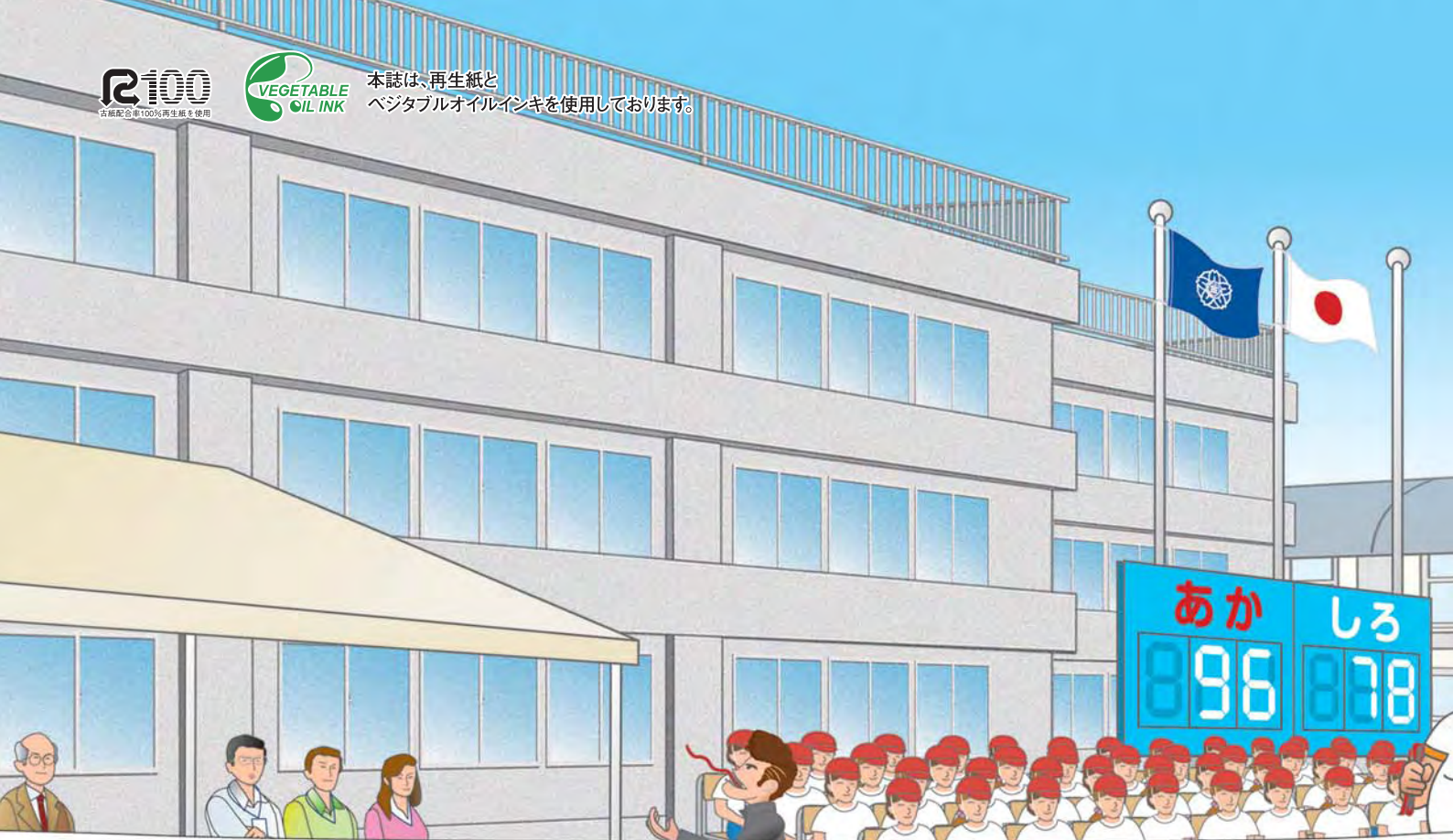
● 編集後記 ●

第3四半期決算も増収増益でありました。皆様のご支援の賜物と感謝申し上げます。株価は、この増収増益に見合った当期業績予想の修正をしなかったがために、「第4四半期には何か悪いことがあるのでは?」との憶測を呼んでしまったようです。短信にも記載しましたが、震災復興工事の進捗など確証を得てから修正する考えでありました。ということで、皆様、ご安心あれ!であります。さて。暑さ寒さも彼岸までとは、よく言ったものです。食欲の秋、到来なのですが、道東では旬の秋鮭やホッケが獲れず、普段は見慣れないマンボウばかり獲れるとの事。海の中まで気象変動が進行しているんですね。ただ、このマンボウ、クラゲが好物らしいので、日本海に連れて行って中国近海が発生源の迷惑千万な越前クラゲの駆逐に頑張ってもらいたい処です。話は変わって、海外の若者を中心に爆発的人気の小説「ハンガー・ゲーム」。ヒロインが手に取る武器は弓矢。この小説の影響でロンドンオリンピックではアーチェリーが多くの観客を集め、一大ブームだとか。そこで、自民党の安倍新総裁であります。学生時代はアーチェリー部でありました。既に波に乗っているということですか。戦後レジームからの脱却、頑張ってくださいね。さあ、ラストサポートです。カナモトも波に乗ってエンジン全開で頑張ります! 

R100
古紙配合率100%再生紙を使用

VEGETABLE
OIL INK

本誌は、再生紙と
ベジタブルオイルインキを使用しております。



株式会社 **カナモト**

(東証一部・札証 証券コード9678)

〒060-0041 札幌市中央区大通東3丁目1番地19

Tel: (011) 209-1600 (大代表)

www.kanamoto.co.jp